

数年前、北海道の山林で行方不明になり、水だけで1週間を生き延びて、無事に保護された男児がいました。一方で、7月末から8月にかけて、水難事故により多くの小中学生が犠牲になっています。水は「命を守る」こともあれば、「命を奪う」こともあります。水の力と恐ろしさを具体的に指導するこの時期、水泳学習が始まりました。本年度は週1回、龍郷小の友だちと合同で練習に励んでいます。学年に応じた泳法を身に付け、体力の向上を目指すとともに、「自分の命は自分で守る」術を学ぶ大切な場でもあります。

水と友だちになり、正しい泳法を身に付けましょう。

